

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公開番号】特開2017-177234(P2017-177234A)

【公開日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-038

【出願番号】特願2016-63312(P2016-63312)

【国際特許分類】

B 2 4 B 9/14 (2006.01)

【F I】

B 2 4 B 9/14 A

B 2 4 B 9/14 G

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月8日(2019.3.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズを加工する加工具と、前記レンズと前記加工具との相対的な位置を移動する移動手段と、を有し、レンズの周縁を加工する眼鏡レンズ加工装置であって、

仕上げ加工前、且つ、粗加工後の前記レンズのコバの角部に関する位置データを取得する位置データ取得手段と、

前記位置データ取得手段によって取得された前記位置データに基づいて、粗加工で前記レンズに付着した加工屑を除去するための角部加工制御データを取得する加工制御データ取得手段と、

前記角部加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して、前記レンズに付着した加工屑を除去する加工制御手段と、

を備えることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 2】

請求項 1 の眼鏡レンズ加工装置において、

前記加工制御データ取得手段は、前記位置データ取得手段によって取得された前記位置データに基づいて、前記加工具と、粗加工後の前記レンズの前記コバの角部と、を接触させて、前記コバの角部を加工する角部加工制御データを取得し、

前記加工制御手段は、前記角部加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して、前記レンズのコバの角部を加工することによって、前記レンズに付着した加工屑を除去することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 3】

請求項 2 の眼鏡レンズ加工装置において、

前記加工制御手段は、粗加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して前記レンズの粗加工を行った後、前記角部加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して粗加工後の前記レンズの前記コバの角部を加工することで、粗加工で前記レンズに付着した加工屑を除去することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれかの眼鏡レンズ加工装置において、

前記加工制御データ取得手段は、レンズ形状測定手段によって前記加工具によって前記

レンズに付着した加工屑を除去した後の前記レンズの形状を測定することによって取得されたレンズ形状データに基づいて、前記レンズの仕上げ加工をする仕上げ加工制御データを取得し、

前記加工制御手段は、前記仕上げ加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して、前記レンズの仕上げ加工をすることを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれかの眼鏡レンズ加工装置において、

前記加工制御データ取得手段は、仕上げ加工後の前記レンズのコバの角部を加工する面取り加工制御データを取得し、

前記加工制御手段は、前記面取り加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して、仕上げ加工後の前記レンズのコバの角部を加工することを特徴とする眼鏡レンズ加工装置。

【請求項 6】

レンズを加工する加工具と、前記レンズと前記加工具との相対的な位置を移動する移動手段と、を有し、レンズの周縁を加工する眼鏡レンズ加工装置の動作を制御する制御装置において実行される眼鏡レンズ加工プログラムであって、

前記制御装置のプロセッサによって実行されることで、

仕上げ加工前、且つ、粗加工後の前記レンズのコバの角部に関する位置データを取得する位置データ取得ステップと、

前記位置データ取得ステップによって取得された前記位置データに基づいて、粗加工で前記レンズに付着した加工屑を除去するための角部加工制御データを取得する加工制御データ取得ステップと、

前記角部加工制御データに基づいて、前記移動手段を制御して、前記レンズに付着した加工屑を除去する加工制御ステップと、

を前記眼鏡レンズ加工装置に実行させることを特徴とする眼鏡レンズ加工プログラム。